

## 近畿経済産業局管内経済の動向

近畿地域の経済は、改善している。

## 1. 全体の動向

- 【現 状】小売業の一部に弱い動きもあるが、輸出が好調に推移、設備投資は増加、個人消費も緩やかに増加し、また、生産も緩やかに上昇するなど、引き続き改善。
- 【先行き】輸出の好調に加え、設備投資や個人消費の増加などからゆるやかに改善することが見込まれるが、原油価格・原材料価格の高騰、公共事業費の削減、海外からの安価な製品の流入などの懸念材料に加え、今後の金利の動向によっては、特に中小企業へのダメージが大きい。
- 【地域別】福井・滋賀・大阪は、電子部品・デバイス、電気機器、精密機器、食料品、情報通信機器などを中心に改善。京都・兵庫は、化学、電子部品・デバイスなどを中心に改善しているものの、情報通信機器、プラスチック製品などに弱い動きがあり、また、有効求人倍率も近畿平均を下回る。奈良・和歌山は、鉄鋼が改善している一方、化学、食料品、繊維など総じて改善に遅れ。

## 2. 個別の動向

### (1) 業況 ~ 小売業の一部に弱い動きもあるが、引き続き改善している。 ~

- 【製造業】引き続き改善。鉄鋼、一般機械が引き続き好調。情報通信機器、電子部品・デバイスが堅調。化学は弱含み。繊維の一部は緩やかに改善しているが、繊維産地は低調。
- 【非製造業】サービス業は引き続き好調であるが、小売業の一部に弱い動きがあり、緩やかに改善。
- 【中小企業】経常利益が改善し、雇用の不足感も強まるなど、全体としては引き続き緩やかに改善しているが、今後、金融機関の利上げの影響を懸念。

### (2) 生産 ~ 緩やかに上昇している。 ~

【現 状】好調な設備投資や輸出を背景に、緩やかに上昇。一般機械が引き続き好調に推移。情報通信機器が好転。

### (3) 設備投資 ~ 増加している。 ~

- 【製造業】高炉の改修、プラズマパネルや液晶用・プラズマ用ガラスの増産対応など積極的な能力増強投資の動きが引き続き拡大。
- 【非製造業】火力発電所の建設・改修、百貨店の建て替えや増床、大型複合商業施設の新規立地が引き続き活発。
- 【先行き】鉄鋼や電子部品・デバイスなど引き続き増加が見込まれるが、今後、金利の動向により設備投資計画に与える影響を懸念。

### (4) 雇用情勢 ~ 一部で採用が困難となるなど、引き続き改善している。 ~

- 【製造業】定年退職者の再雇用、中途採用、人材派遣など多様な方法で採用をさらに積極化しており、一部で人材の確保がより困難化。
- 【非製造業】小売業・卸売業など一部で正社員の採用を積極化しており、特に小売業の一部ではパート・アルバイトなどの採用が困難化。

### (5) 個人消費 ~ 緩やかに増加している。 ~

【現 状】雇用情勢や所得環境の改善等の中で、デジタル AV 機器や高級白物家電等が好調に推移するなど、緩やかに増加。

### (6) 観光 ~ 総じて好調である。 ~

【現 状】外国人観光客が増加。京都などの観光地も総じて好調。